

つうしん コムハウス&ねくすと通信

2020年 10月 9日
コムハウス・ねくすと発行
No. 1071

先日、消防署で行われた「普通救命救急講習」に参加してきました。

松本市では、119通報から救急車が現場に到着するまで平均して約9分かかるそうです。それまでの間、その場に居合わせた人が心肺蘇生等の応急救手当てを行うと、救命率が大幅に向かうと言われています。

今回の講習では、「心肺蘇生法・AEDの操作法・止血法・気道異物の除去法」について説明を受け、ダミー人形を使って実習をしました。受講者のみなさんは、とても熱心に質問したり、実技に取り組んでいました。実際にその状況に置かれた時、冷静に対応できるのかとても不安です。いざというときのために、多くの人がこのような講習に参加して、応急救手当の知識と技術を身につけておくことが大切だと感じました。

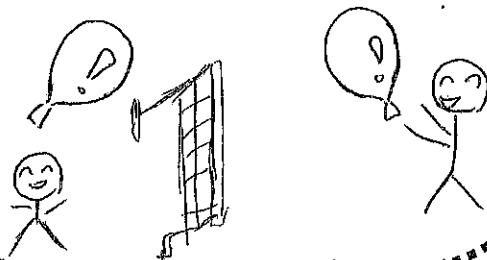
春日恵美

こもれび班

秋はどうへ行ってののかと鬼う(ほどの)冷え込みが始めた今週。
こもれびルームでは足湯を再開してメンバーガババリ、クリーの季節限定品は夏季のレモンから冬季のボーラク、オーバルココアにバトンタッチしました。
活動の中にも季節の移り変わりを感じます。来週はお出掛け企画♪
晴れますように!!

すまいる班

今週は 風船バレーで盛り上がり、読み聞かせておいしそうな食べ物がたくさん出てきてニンマリ。〇〇の秋を楽しむながらリフレッシュしました♪



ねくすと

だんだん寒い日が増えてきました。

マキでは冬用ストーブの試し焚きをはじめました。

気温の変化での影響を受けやすい作業なので、できる限り作業しやすい環境を作れる様準備していくたいです。